

2020年5月
 あおぞら保育園
 あおぞら第2保育園
 あおぞら谷津保育園
 あおぞら菅田保育園

さわやかな季節になりました。新型コロナウイルスの感染拡大で、子どもも大人も落ち着かない日々が続きますね。1人ひとりができることをしっかり行い、一日でも早い終息と日常が戻ることを願わずにはられません。

お散歩にでかける時は、服や靴のサイズの確認をして、子どもたちが安全に楽しく思いきり体を動かして遊べるようにしましょう。

体に合った服装にしましょう！

衣服が汚れたり、排尿、排便等で、脱いだり着たりする回数も多いので、着脱のしやすいものにしましょう。また、しっかりと歩いたり、走ったりできるように、体に合ったものを着せるようにしましょう。ズボンのすそが長いものや伸縮性のないものは活動の妨げになってしまいます。

- * 服は脱ぎ着しやすいもの、排泄時にまごつかないものにしてください。
- * 危険防止のため次のものはさけてください。
 フード付きの服、首、胴回りや足首にひもがついたもの、
 プラスチック・金具のついた髪どめや髪ゴム、シリコンヘアゴム、ピンバッジ

入園・進級のしおりにも記載があります。確認をお願いします。

元気に遊んでたくさん汗をかきましょう！

肌が気温の変化を感じることで、体温調節機能が働きます。

汗を分泌する汗腺は、赤ちゃんがお腹の中にいるときからでき始めます。汗腺は、2歳半頃まで増え続け、その後は生涯増えないのです。それまでの間に汗をたくさんかく生活をしておかないと、汗の出にくい体になってしまいます。

たくさん遊んで汗をかいたら、着替えもします。洋服等保育園のストックを確認してくださいね。

靴は足に合っていますか？

小さくなった靴やブカブカ靴は、足が動かず、脱げたり、転んだりして事故の原因になります。また足に合わない靴を履いていると、思いきって遊べません。週末には清潔に洗い、足に合っているかどうか点検しましょう。

正しく靴を選ぶ、6つのチェックポイント

つま先に7mm~10mm程度余裕があるのがいい状態。靴のかかとと足のかかとをしっかりと合わせ、靴の中で足が動かないように、マジックテープなどで調節してください。

-
- ① 甲の高さが調節できる？
 足に合わせて調節できる、ヒモかマジックテープがおすすめです！
 - ② つま先は広く厚みがある？
 足の指で“路面をつかむ”ようにして歩くため、指を自由に動かせる余裕が必要。
 - ③ つま先は少し反りあがってる？
 靴のつま先に反りがなくて蹴り出しにくく、つまずきやすくなります。
 - ④ かかと部はフィットしてる？
 足が靴の中で動かないよう固定することで、安定した歩行ができます。
 - ⑤ 靴底に適度な弾力がある？
 路面からの衝撃を緩衝し、足への負担を軽減します。
 - ⑥ 足が曲がる位置で靴も曲がる？
 サイズが大きいと、曲がる位置がズれます。厚すぎて曲がりにくい靴底にも要注意。

参考：必見！足育先生が教える「正しい靴の選び方と履き方」

子どもの事故防止

新型コロナウイルス感染拡大に伴う、緊急事態宣言の発出により、外出自粛が続き、お家の中で過ごす時間が増えていることと思います。子どもは日々成長発達していて、昨日できなかったことが今日できるようになります。家の中の環境を振り返る機会にできたらいいですね。

～子どもの不慮の事故死の現状～

厚生労働省 HP 公表「平成 28 年人口動態調査から」

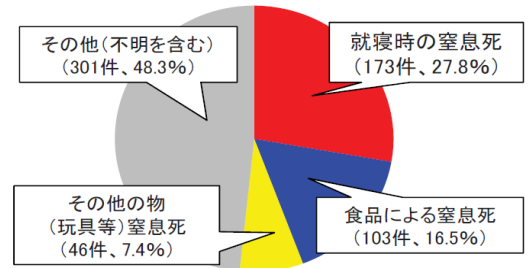
- ①子ども（14 歳以下）の不慮の事故死は、病気を含むすべての死因の中で上位である。
- ②平成 22～平成 26 年の 5 年間の子どもの不慮の事故死、2,030 件のうち、0 歳が 1/4 を占める。
- ③子ども全体（14 歳以下）で 5 年間に 623 件の窒息死事故が発生しており、0 歳児が最も多い。
- ④窒息死の要因で多いのは、就寝時、食品、その他のもの（玩具等）によるもので、0 歳児が最も多い。

引用：子どもの事故の現状について（消費者庁資料）平成 29 年 10 月 30 日

◆平成 28 年の子ども（14 歳以下）の不慮の事故死数

死因別	死亡数	主な消費生活上の事故（以下は例示）
交通事故	91	自転車や自動車を利用中の事故
窒息	94	就寝時の窒息、食品・玩具等の誤えん
溺水	68	浴槽での溺水
転倒・転落	17	建物からの転落
火事・やけど	11	ライターの火遊びによる火災
その他	8	有害物質、原因不明等
合計	289	

◆窒息死の要因件数比率



事故事例と対策

Sife Kids Japan ホームページより

階段からの転落

対象年齢 6 か月～12 か月



【事故事例】

2 階の部屋で子どもと遊んでいたらチャイムが鳴ったので、ベビーゲートのロックをせずに、急いで階段を降りて玄関に向かったところ、後を追ってきた子どもが階段から落ちてしまいました。



【予防法】

階段の出入り口は必ずロック
階段の上にも下にもベビーゲートを付け、必ずロックをし、子どもが勝手に階段内に入れないようにしましょう。可能であれば、オートロック・オートクローズしようなベビーゲートを使用しましょう。また、階段の下にはクッションを敷いて固定しておきましょう。

歯ブラシによる刺傷

対象年齢 0 歳～4 歳



【事故事例】

子どもが歯みがきをしながらソファのアーム部分（高さ 50 cm）に立ってしまったようです。泣き声が聞こえ、慌てて見に行くと、歯ブラシを口にくわえたままフローリングの床にうつ伏せに倒れていました。すぐに刺さっている歯ブラシを抜きました。柄の部分は取れたのですが、先端部分は見つかりませんでした。



【予防法】

座って歯みがきを習慣化
特に歩行が安定していない 1～2 歳児は転倒しやすいので、座って歯みがきをするのを習慣化しましょう。歯ブラシは柄の一部が柔らかくなっていて曲がるものや、先端が喉に届かないように持ち手につばがついているものなどを選びましょう。

☆医師の意見書及び保護者の登園届および、おたよりのバックナンバーは、

yokohama aozora 検索

または

社会福祉法人 あおぞら 検索

